

## IV. 依頼業務

### 1. 依頼試験件数・手数料収入状況

#### (1) 依頼試験件数の推移

試験項目	平成 28 年度		平成 27 年度		平成 26 年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
耐火度	3	6,840	6	13,680	27	52,920
吸水率	3	2,370	12	9,480	12	9,480
定性分析	21	81,060	28	108,080	30	115,800
定量分析	106	195,040	80	147,200	207	380,880
応用試験	736	1,782,930	564	1,111,050	538	1,001,290
図案調整	114	176,060	108	167,720	116	217,760
原材料等調整	69	98,530	41	82,070	30	60,020
製品設計 (PCによる型データ加工)	54	235,980	46	201,020	45	189,450
成績証明書謄本交付手数料	1	350	14	4,900	0	0
計	1,107	2,579,160	899	1,845,200	1,005	2,027,600

#### (2) 応用試験の内訳 (平成 28 年度)

試験項目	件数	金額(円)
鑄込泥漿調整	233	347,170
溶出試験(鉛またはカドミウム)	97	213,400
比表面積	58	208,220
熱衝撃強さ	57	108,870
粒度試験	39	54,210
焼成試験(ガス窯 0.5 m <sup>3</sup> 本焼)	38	217,740
その他	214	633,320
合計	736	1,782,930

### 2. 開放設備機器利用状況

#### (1) 開放設備機器利用状況の推移

平成 28 年度		平成 27 年度		平成 26 年度	
件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
1,263	4,165,620	1,225	4,674,890	1,023	3,856,670

## (2) 開放設備機器利用状況の内訳 (平成 28 年度)

設 備 機 器	件 数	設 備 機 器	件 数
版下出力装置	135	大型 3D モデリングマシン	29
電気炉 (10 kw以上)	135	ボールミル (20 kg～100 kg)	24
3次元入出力システム (入力及び出力)	116	走査型電子顕微鏡用 エネルギー分散型 X 線分析装置	20
真空攪拌機	111	マルトーカッター	16
電気炉 (10 kw未満)	93	乾燥機 (ハイテンプオーブン)	14
乾燥機 (内容量 350 リットル)	69	圧力鋳込み装置 (中)	13
石膏型ロクロ	64	大型陶板用ガス窯	12
平面研削盤	64	自動焼成ガス炉 (0.1 m <sup>3</sup> )	10
攪拌装置	57	電気炉 (1000℃以下)	9
自動焼成ガス炉 (0.5 m <sup>3</sup> )	44	X 線式粒度分布測定装置	9
自動焼成ガス炉 (0.2 m <sup>3</sup> )	36	デジタルマイクロスコープ	9
走査型電子顕微鏡	34	ローラー成形機	8
蛍光 X 線分析装置	30	その他	102
合 計			1,263

## (3) 休日・時間外使用状況内訳 (上記に含む)

設 備 機 器	件 数
乾燥機 (内容量 350 リットル)	1
合 計	1

## V. 技術者養成

## 1. 技術人材養成事業

## 1-1 技術研修事業

〔目的〕 新製品の開発や生産技術の向上を図るため、企業の技術者や後継者を受け入れて研修する。

研 修 内 容	研 修 期 間	事 業 所 名	担 当 者
陶磁器のデジタルデザイン	平成 28 年 4 月 4 日～7 月 1 日	陶磁器製造業	依田 慎二
イラストレーターへの操作	平成 28 年 4 月 5 日～9 月 27 日 (延長 1 回)	陶磁器卸売業	桐山 有司
	平成 28 年 4 月 22 日～10 月 28 日 (延長 1 回)	陶磁器製造業	
	平成 28 年 9 月 7 日～11 月 30 日	陶磁器製造業	
陶磁器製造技術全般	平成 28 年 4 月 12 日～ 平成 29 年 3 月 31 日 (延長 3 回)	陶磁器製造業	久田松 学 小林 孝幸
	平成 28 年 6 月 3 日～ 平成 29 年 3 月 31 日 (延長 3 回)	生地製造業	
自社製品の品質管理方法	平成 28 年 4 月 12 日～6 月 30 日	陶磁器製造業	梶原 秀志 久田松 学
3D デジタルデザイン	平成 28 年 4 月 14 日～7 月 13 日	陶磁器製造業	依田 慎二